

厚生労働科学研究費補助金(政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業))
「社会構造の変化を反映し医療・介護分野の施策立案に効果的に活用し得る国際統計分類の開発
に関する研究」

分担研究報告書(令和元年度)

ICD-11 日本語版コーディングツール作成に関する研究

研究分担者 今井 健 (東京大学大学院医学系研究科)

研究要旨

疾病及び関連保健問題の国際統計分類(ICD)の第11版改訂(ICD-11)が進められており、この国内適用へ向けた妥当性の検討が必要である。この際に適切なICD-11コードを検索する支援ツールの構築はこの検討作業を加速化すると共に、我が国における各種統計の基盤となるICDコーディングの正確性担保、作業の効率化の観点から重要な課題である。本年度はICD-11日本語版コーディングツール作成にむけて、ICD-11和訳案確定作業を効率化するためのプラットフォームの開発と実運用、並びにICD10,11対応の日英索引表管理Webプラットフォームの実運用に向けた改良を行った。本年度成果によって主要な章に対する和訳案の確定とWHO ICD-11 coding tool の日本語版言語拡張の実現に向けた作業効率化が図られた。

A. 研究目的

疾病及び関連保健問題の国際統計分類(ICD)は、我が国では死亡統計を始め患者調査、医療保険制度、診療情報管理に広く活用されている。現在WHOが進めているICD-10から11への改訂においては我が国の医療実態を踏まえたより適切な医療情報を将来的に確保するために、我が国での適用に向けたICD-11の妥当性の検討を行う必要がある。この際に、適切なICD-11コードを検索する支援ツールの構築は、これらの検討を加速化するのみならず、我が国における上記のような各種統計の基盤となるICDコーディングの正確性の担保、作業の効率化の観点から極めて重要な課題である。現在、WHOはICD-11改訂に際し、従来の紙・冊子媒体に変わりWebベースのアプリケーションであるICD-11 coding toolを開発しており、複雑化するICDの構造を効率的に探索し、正確なコーディングを支援する

枠組みを整えつつある。本分担研究では、このような枠組みと整合性を担保しつつ、我が国におけるICD-11日本語版コーディングツールを作成することを目的としている。本年度は、ICD-11日本語版コーディングツール作成にむけて、ICD-11和訳案の確定と整合性の確保作業を支援するICD-11和訳支援プラットフォームの構築と実運用、並びにこれまで開発してきたICD-10,11対応の日英索引表管理Webプラットフォームの実運用に向けた改良を行うことを目的とする。

B. 研究方法

ICD-11日本語版コーディングツール作成のため、少なくとも英語版に存在する成句病名については、オーソライズされた和訳の作成が必要である。既に昨年度、厚生労働省政策統括官付参事官付国際分類情報管理室より、ICD-11エンティティのカテゴリ(章)ごとに関連する各学会へ日本語訳出の作業依頼を行

い、結果の集計を行っている。しかし、最終的な和訳案の確定に向けては、全章にまたがる訳語の統一性・整合性の担保、複数の異なる学会案の調整など膨大な確認作業が必要となる。そのため、同室との連携の元、この作業を統合的に管理し、効率化を図るための Web ベースの和訳支援プラットフォームを開発し、実運用を行った。

また、ICD-11 エンティティの日本語訳語作図のためにも、また WHO の修正勧告を適切にフォローアップしつつ ICD-10 から ICD-11 への病名単位でのスムーズな移行を管理するためにも、索引表の日英対応管理は重要な課題であるが、同室の協力を得て、これまでに開発してきた ICD-10, 11 対応日英索引語管理システムの実運用テストを経て、さらに得られた改善点について Web プラットフォームの改良を行った。

尚、本研究では倫理面への配慮は必要としない。

C. 研究結果

C-1) ICD11 和訳支援プラットフォーム

ICD-11 の国内適用と日本語版コーディングツールの作成に向けては、ICD-11 の全エンティティ約 97,000 語程度の ICD-11 の Foundation Component 中に存在する全エンティティに対し、適切な日本語を宛てる必要がある。

この訳語の決定については関連学会の協力によるオンラインが必要であることから、既に昨年度、成句としての日本語用語訳出については厚生労働省よりカテゴリ（章）ごとに関連する各学会へ作業を依頼し、回答の集約が行われた。しかし、告示に向けた最終的な和訳決定のためには、全体的な整合性を考慮した修正が必要となる。これには、複数の学会から異なる訳語案が提示された場合の調整以外にも、特に ICD

エンティティには「その他の明示された～」などのようにこれまで我が国に適用されてきた慣用的な表現があり、このような表現についてカテゴリにまたがってなるべく統一すること、などが含まれる。

本年度はこのような調整を行った事務局案を作成し、各学会への最終確認を行うための作業を効率化するため、「ICD-11 和訳支援 Web プラットフォーム」を開発し、これを用いた実運用を行った。別添資料（本報告書末尾）図 1～図 6 に概要を示す。また開発にあたっては以下に示すような機能を重視した。

和訳案の統合管理

図 1 に示す通り、基本機能として ICD-11 の章、ブロック、分類項目、索引用語などの英語用語に対し、複数の学会案を統合し、事務局案を決定して入力管理する、という機能を有している。また、事務局案として和訳用語を定める際に、判断区分を入力管理することが可能である。例えば、事務局案を採用、学会案を採用、学会間で異なる意見があった場合の採択区分、学会への要確認、国際分類情報管理室内での要検討事項、などである。

各セルに直接入力することも可能であるが、複数の学会案があった場合に視認性を高めるため、図 2 に示す通り、ポップアップ画面にて一覧して入力・編集することも可能である。

また、日本医学会医学用語辞典の参照や、グーグルスカラーでの検索、ICD-11 ブラウザなどへの連携、用語の URI を用いた ICD-11 MMS (Mortality and Morbidity Statistics) での直接検索機能を有しており、訳語選定にあたっての参考資料とすることができる。

和訳方針の統一化と整合性の確保

全章にわたる和訳方針の統一化と整合性の確保は重要な課題である。本システムは図3に示す通り、全行から特定の表現を検索し、他での和訳方針を確認する検索表示機能も備えている。図では“due to”に関する和訳のみに絞って表示する例を示した。この仕組みにより整合性の確保と修正の効率化が可能となった。

また、訳語の決定にあたり疑義が生じた場合、従来では国際分類情報管理室と個別ユーザーとのメールやり取りで行われており、その結果の共有が課題であったが、図4に示す通り、疑義と回答についても同プラットフォーム上で全ユーザーが検索閲覧・共有できるようにした。また、訳語のさらなる統一化を図るため、図5に示す通り、慣用的な表現を含む定型和訳については予め一覧を用意し、検索参照できるようにした。これらによって作業の大幅な効率化と整合性の向上が可能となった。

リアルタイムの作業進捗管理

さらに、図6に示すとおり、リアルタイムでの各章の作業進捗を各ユーザーが閲覧することができるようにした。また、それまでの作業結果をCSVにて出力・ダウンロードして随時確認することができる。これらによって全体の進捗管理の大幅な効率化が図られた。

本年度では、開発した上記 Web プラットフォームを実運用し、複数の学会による和訳案の集約、並びにその後に WHO によって追加された用語の新規訳出作業が行われ、結果として一部の章(21章：症状所見、22章：外因、X章：拡張用コード)を除き、事務局案の策定が完了した。

C-2) ICD-10, 11 対応日英索引語管理システムの改良

ICD-11 では、内容例示表に多くの傷病名を収載する方針であるが、自由入力病名ではこれらに完全一致しないこともあり得る。このようなことから、これまでも ICD では、傷病名コーディングを支援するために、傷病名の部分文字列を元にコードをナビゲーションする「索引表」が存在している。ICD-11 エンティティの日本語訳語作出のためにも、また WHO の修正勧告を適切にフォローアップしつつ ICD-10 から ICD-11 への病名単位でのスムーズな移行を管理するためにも、この索引表の日英対応管理は重要である。本年度は、昨年度までに開発してきた ICD-10, 11 対応日英索引語 Web 管理システムの実運用テストの結果、さらに寄せられた問題点を元に、ユーザビリティ改善のためのプログラム修正を行った。また、速度と今後の保守性の観点から、これまでの Java sbt から Python 言語にて全面的に書き換えた。

図7に改良後のユーザーインターフェース画面を示す。特に巨大な表データを Web アプリケーションにて表示する際の課題であった速度の問題について大きく改善すると共に、分割したデータベースや日英それぞれのソート順などへの簡便なリンクを用意することによって、必要な作業への迅速なアクセスが可能となった。また図8に示す通り、複数のデータベースにまたがった高速な検索も可能であり、訳語の統一・整合性確保を図ることができる。これらの改良によって、今後 ICD-10 の日英索引語の継続管理を行うのみならず、ICD-11 の和訳確定後の統合的な索引語管理を行うための実運用可能な基盤が整備された。

D. 考察

本年度開発・運用した「ICD-11 和訳支援プラットフォーム」によって、学会案の集約と新規訳出用語を全章に渡って統合的に管理し、和訳の統一化と大幅な作業の効率化を図ることができた。事務局案として集約結果が整備されたことにより、ICD-11 国内適用に向け大きく前進したと考えられる。今後、事務局案を各学会に再度照会し、最終案の確定を行う必要があるが、詳細な病態情報もコーディング可能な、我が国におけるこれまでにない巨大な疾患関連用語集が策定されるインパクトは大変大きいと考えられる。

一方で、今後の ICD-11 の国内適用に向けた和訳語の整備にはまだ課題も存在している。

まず、日本語訳の「統一性・整合性」と「拡張性」とを同時に取り扱う必要性である。ICD-11 の全てのエンティティの大元である Foundation Component に対する日本語訳を WHO の Web サイトにおいて公式に登録する際には、「各々の英語用語に対し、該当する日本語訳を入力する」というモデルになっているため、訳語を複数登録することができない。この観点からは、複数の訳語候補の集約と代表語の決定、和訳方針の一貫性・整合性担保が重要である。一方、これらの和訳を元にし、ICD-11 Coding Tool 日本語版など臨床現場で活用していく際には、なるべく多くの検索語で検索できることが必要であり、多くの同義語を予め索引語として含んでおく必要がある。これは相反する方向性であり、Foundation Component に登録し、かつ代表表記として国内適用する用語と、現場での検索利便を考えた索引語の管理は別途に行う必要がある、と考えられる。

もちろん、ICD-11 からは多くの病名を含む方針となっており、これら予め登録された英語用語に対して、対訳として日本語用語を登録することは可能である。しかし、異字体の存在や漢字とかな表現の揺れなど、「対応する日本語用語が同義語を含めて数多く存在する場合」あるいは「日本固有の概念を表す用語」については Foundation Component における管理だけでは不十分である。

また、これまで我が国で導入が進められてきた標準病名マスターとの整合性の確保も重要である。標準病名マスターは行政上の位置づけとしては、レセプト傷病名欄への記載として用いることが厚労省保険局医療課より通知されているとともに、2010 年には厚生労働省標準規格の 1 つとして指定されており、多くの病院で電子カルテに搭載が進んでいる。これまでの ICD-10 は疾患カテゴリと(比較的少数の)例示病名を示したものであり、これに含まれない多くの病名については標準病名マスターがカバーしていた。しかし、ICD-11 の和訳においては予め粒度の細かい日本語病名が数多く含まれている。従って、診療情報記録とそれに基づく統計情報の継続性の観点から、今後標準病名マスターとの病名としての整合性の担保は重要な課題である。ICD-11 適用後の臨床現場での円滑な使用に向けて、今後両者の一致と相違について分析し、国内での標準的な疾患関連用語集として統合・集約する必要があると考えられる。

次に、21 章：症状・所見、X 章：拡張用コードの取り扱いである。本年度の作業においてこれらの和訳案についてはまだ確定していない。これらは単独で用いられるものではないが、詳細な病態をコーディングする際に修飾的に用いられる用語が数多く含まれている。これまで我

が国の医療分野においては標準用語集・コード体系は疾患(標準病名マスター)・検査(JLAC10)・処方(HOT)など分野限定的に策定されてきたが、例えば症状・所見、あるいは部位についてコード管理されオーソライズされた標準用語集は存在していない。21章やX章はこれを広くカバーするものであり、この和訳語を詳細な病態を記述するための用語として広く普及させて行くことの意義は極めて大きい。今後これらの和訳についても確定させ、他の章と合わせて国内導入することにより、我が国における診療情報記述を広くカバーし、参照される巨大な標準用語集となると期待される。また本年度中には達成できなかったが、これらのリソースを元にWHOの協力を得てICD-11 Coding Tool日本語版として公開することにより、臨床現場や各種アプリケーションからの活用を推進する仕組みづくりも今後の課題である。

一方、これらの索引語管理プラットフォームであるICD-10, 11対応日英索引語管理システムについては、これまでの運用テストを経て挙げられた問題点が十分に改良され、実運用可能な状態となっている。現時点で、ICD-11ではICD-10第3巻索引表に相当するものは存在していない。しかしながらICD-11の国内適用までの間、引き続きICD-10の索引表に対しWHOから提示される修正勧告を適切に管理し国内で反映していく必要がある。またICD-11適用後も統計の継続

性の観点から、ICD-11 Coding Tool日本語版に搭載する索引語とICD-10第3巻索引表の内容を国内で統合的に管理する仕組みは重要である。本研究成果によって、これに資するWebプラットフォームが整備されたことにより、今後の活用が望まれる。

E. 結論

本年度研究では、ICD-11日本語版コーディングツールの作成とICD-11の国内適用に向け、和訳確定を効率化する支援プラットフォームの開発と実運用を行い、主要な章に対する事務局案確定を行った。また、これまで開発してきたICD-10, 11対応の日英索引表管理Webプラットフォームの改良を行い、実運用可能な体制を整えた。今後、本研究成果の継続的な活用によってICD-11の円滑な国内適用に向けて作業を一層効率化すると共に、各学会への再確認を経たICD-11和訳の最終確定と21章, X章の和訳確定によって、詳細な病態もコーディング可能で広く診療情報記述をカバーする我が国の巨大な標準用語体系の策定と臨床現場での活用が期待される。

F. 研究発表

なし

G. 知的財産権の出願・登録状況

なし

(別添資料)

NO.	MMS項目...	ICD-11コ...	原文用語名	事務局案②	事務局案同義語②	memo※事務局閲覧専用	事...	事務局案②に整理した理由
1	章	1H0Z	Certain infectious or parasitic di...	特定の感染症又は寄生虫			1	1:事務局案① 承認
2	索引用語	1H0Z	infection NOS	感染NOS			1	1:事務局案① 承認
3	索引用語	1H0Z	infection of unspecified organis...	病原体不詳及び部位不詳の感染症			1	1:事務局案① 承認
4	索引用語	1H0Z	infectious disease NOS	感染症NOS			1	1:事務局案① 承認
5	ブロック	11コードなし	Gastroenteritis or colitis of infec...	感染症に起因する胃腸炎又は大腸炎			1	1:事務局案① 承認
6	ブロック	1A0Z	Bacterial intestinal infections	細菌性腸管感染症			1	1:事務局案① 承認
7	分類項目	1A00	Cholera	コレラ			1	1:事務局案① 承認
8	索引用語	1A00	cholera syndrome	コレラ症候群			1	1:事務局案① 承認
9	索引用語	1A00	Enteritis due to cholera due to V...	コレラ菌によるコレラによる腸炎、...		コレラでも腸炎でもなくコレラによ...	8	8:室内要検討
10	索引用語	1A00	Cholera due to Vibrio cholerae ...	コレラ菌O1によるコレラ、コレラ菌		アジア型、血清型などの注釈は外し...	3	3:学会案① 選択 (学会間で異なる意...
11	索引用語	1A00	classical cholera	古典型コレラ			2	2:学会案① 選択
12	索引用語	1A00	Enteritis due to Cholera due to ...	コレラ菌O1によるコレラによる腸炎...			3	3:学会案① 選択 (学会間で異なる意...
13	索引用語	1A00	Enteritis due to classical cholera	古典型コレラ菌による腸炎		コレラ菌をつけるか迷いました。V...	8	8:室内要検討
14	索引用語	1A00	Cholera due to Vibrio cholerae ...	コレラ菌O1によるコレラ、エルトル...		エルトルコレラ菌→エルトル型...	8	8:室内要検討
15	索引用語	1A00	cholera - vibrio cholerae 01 elto...	エルトル型コレラ菌O1によるコレラ		O1コレラ菌→コレラ菌O1と修正し...	8	8:室内要検討
16	索引用語	1A00	cholera due to Vibrio cholerae O...	エルトル型コレラ菌O1によるコレラ		O1コレラ菌→コレラ菌O1と修正し...	8	8:室内要検討
17	索引用語	1A00	cholera due to Cholera eltor	エルトル型コレラ菌によるコレラ		元はエルトル型コレラでしたが、...	8	8:室内要検討
18	索引用語	1A00	Enteritis due to cholera due to V...	コレラ菌O1によるコレラによる腸炎...		エルトル・コレラ菌→エルトル...	8	8:室内要検討
19	索引用語	1A00	Enteritis due to cholera due to ...	エルトル型コレラ菌によるコレラ...			2	2:学会案① 選択
20	索引用語	1A00	eltor enteritis	エルトル型コレラ菌による腸炎			2	2:学会案① 選択
21	索引用語	1A00	infectious enteritis due to vibrio ...	コレラ菌O1による感染性腸炎、エル...		エルトル・コレラ菌→エルトル...	8	8:室内要検討
22	分類項目	1A01	Intestinal infection due to other ...	その他のビブリオによる腸管感染症			4	4:学会へ確認(和訳の統一)
23	索引用語	1A01	Infections due to Vibrio paraha...	腸炎ビブリオによる感染症			1	1:事務局案① 承認
24	索引用語	1A01	Infections due to Vibrio vulnificus	ビブリオ・バルニフィカスによる感...			1	1:事務局案① 承認
25	索引用語	1A0Y	Intestinal infections due to Salm...	サルモネラによる腸管感染症		サルモネラはサルモネラ属の菌を指...	4	4:学会へ確認(和訳の統一)
26	分類項目	1A07.Z	Typhoid fever	腸チフス			1	1:事務局案① 承認
27	索引用語	1A07.Z	ileotyphus	回腸チフス			2	2:学会案① 選択
28	索引用語	1A07.Z	infection by salmonella typhi	チフス菌感染症			1	1:事務局案① 承認
29	索引用語	1A07.Z	typhoid	チフス			1	1:事務局案① 承認

(図 1: ICD11 和訳支援プラットフォーム)

NO.	MMS項目...	ICD-11コ...	原文用語名	事務局案②	事務局案同義語②	memo※事務局閲覧専用	事...	事務局案②に整理した理由
1395	索引用語							
1396	索引用語							
1397	索引用語							
1398	索引用語							
1399	索引用語							
1400	索引用語							
1401	索引用語							
1402	索引用語							
1403	索引用語							
1404	索引用語							
1405	索引用語							
1406	索引用語							
1407	索引用語							
1408	索引用語							
1409	索引用語							
1410	索引用語							
1411	索引用語							
1412	索引用語							
1413	索引用語							
1414	索引用語							
1415	索引用語							
1416	索引用語							
1417	索引用語							
1418	索引用語							
1419	索引用語							
1420	索引用語							
1421	索引用語							
1422	索引用語							
1423	索引用語	1B10.1	Primary progressive tubercul...	一次進行型結核				

編集

ID: 1405

章番号: 01

MMS項目名/索引用...: 索引用語

ICD-11コード: 1B10.1

原文用語名: primary complex pulmonary tuberculosis

事務局案②: 肺結核初期変化する

事務局案同義語②:

memo※事務局閲覧...: 初期変化する と 医学用語辞典にあり、この表現で統一してはいいのでしょうか?

事務局案②に整理した...: 6

事務局案②に整理した...: 6学会へ相談

事務局→学会へ確認...: 初期変化する と 医学用語辞典にあり、この表現で統一してはいいのでしょうか?

学会→事務局へ回答...:

事務局案①:

日本感染症学会 学会...: 一次肺結核

同義語①:

出典、コメント①:

日本消化器病学会 学...: 同義語①

出典、コメント②:

日本小児科学会 学会...:

リセット OK

(図2: ポップアップ入力画面)

NO.	MMS項目	ICD-11コード	原文用語名	事務局案②	事務局案同義語②	memo※事務局閲覧専用	事務局案②に整理した理由(事務局...)	事務局案②に整理した理由
13155	索引用語	4A01.34	Hyperimmunoglobulin E syndro...	TYK2欠損による高免疫グロブリンE...			2:	2:学会案① 選択
13158	分類項目	4A20.1	Acquired immunodeficiency due...	免疫グロブリンの減少による後天性...	lossの訳は減少でよいか?		8:	8:室内要検討
13159	索引用語	4A20.1	Acquired immunodeficiency due...	蛋白損失による後天性免疫不全症...			8:	8:室内要検討
13293	索引用語	4A43.Y	Syndromic multisystem autoim...	ITCH欠損による多系統自己免疫疾患...			2:	2:学会案① 選択
13379	索引用語	4A44.92	Gastric ulcer due to IgA vasculitis	IgA血管炎による胃潰瘍			2:	2:学会案① 選択
13380	索引用語	4A44.92	Noninfectious colitis due to IgA...	IgA血管炎による非感染性大腸炎	colitis定型訳		4:	4:学会へ確認(和訳の統一)
13381	索引用語	4A44.92	Chorea due to IgA vasculitis	IgA血管炎による舞蹈病			2:	2:学会案① 選択
13382	索引用語	4A44.92	Chorea due to anaphylactoid pu...	アナフィラクトイド紫斑病による舞...			2:	2:学会案① 選択
13383	索引用語	4A44.92	Chorea due to Henoch-Schönlei...	ヘノッホ-シェーンライン紫斑病に...	Henoch-Schonlein紫斑病による舞...		4:	4:学会へ確認(和訳の統一)
13492	索引用語	4A62	Oropharyngeal ulceration due t...	ペーチェット病による口咽頭潰瘍形成	ulceration = 潰瘍形成		4:	4:学会へ確認(和訳の統一)
13493	索引用語	4A62	Anogenital ulceration due to Be...	ペーチェット病による肛門性潰瘍病...	ulceration = 潰瘍形成		4:	4:学会へ確認(和訳の統一)
13494	索引用語	4A62	Ulceration of vulva due to Behç...	ペーチェット病による外陰部潰瘍			3:	3:学会案① 選択 (学会間で異なる意...
13495	索引用語	4A62	Ulceration of penis or scrotum d...	ペーチェット病による陰茎又は陰嚢...	OR定型訳		3:	3:学会案① 選択 (学会間で異なる意...
13521	分類項目	4A84.0	Anaphylaxis due to allergic reac...	食物に対するアレルギー反応による...			3:	3:学会案① 選択 (学会間で異なる意...
13524	索引用語	4A84.0	Anaphylaxis due to food proteins	食物タンパク質によるアナフィラキ...			3:	3:学会案① 選択 (学会間で異なる意...
13526	索引用語	4A84.0	Anaphylactic shock due to aller...	アレルギー性食物反応によるアナフ...			1:	1:事務局案① 承認
13528	索引用語	4A84.1	Anaphylaxis due to drugs and ...	薬物及び薬剤によるアナフィラキシー			4:	4:学会へ確認(和訳の統一)
13530	分類項目	4A84.2	Anaphylaxis due to insect venom	昆虫毒によるアナフィラキシー			2:	2:学会案① 選択
13539	分類項目	4A84.4	Anaphylaxis due to inhaled aller...	吸入アレルギーによるアナフィラキ...			2:	2:学会案① 選択
13541	分類項目	4A84.5	Anaphylaxis due to contact with...	アレルギー接触によるアナフィラキ...			3:	3:学会案① 選択 (学会間で異なる意...
13546	索引用語	4A84.Y	Anaphylaxis due to latex	ラテックスによるアナフィラキシー			2:	2:学会案① 選択
13550	索引用語	4A85.OY	Specific organ or system reacti...	薬物過敏症による特異的臓器又は全...	systemicの間違い?		6:	6:学会へ相談
13577	分類項目	4A85.22	Allergic contact dermatitis due t...	食物アレルギーによるアレルギー性...			2:	2:学会案① 選択
13581	分類項目	4A85.30	Systemic allergic reaction due t...	ハチ目毒による全身性アレルギー反...	膜翅目毒による全身性アレルギー反応	Hymenoptera = 膜翅目では膜翅目だ...	6:	6:学会へ相談
13582	索引用語	4A85.30	Anaphylaxis due to Hymenopter...	ハチ目毒によるアナフィラキシー	膜翅目毒によるアナフィラキシー	Hymenoptera直訳では膜翅目だ...	6:	6:学会へ相談
13591	索引用語	4A8Y	disorder due to allergic reaction	アレルギー反応による障害			3:	3:学会案① 選択 (学会間で異なる意...
13634	索引用語	4B00.00	Autosomal recessive severe co...	G6PC3欠損による常染色体劣性重症...			2:	2:学会案① 選択
13637	索引用語	4B00.00	Autosomal recessive severe co...	JAGN1欠損による常染色体劣性重症...			2:	2:学会案① 選択

(図3: 訳語統一のための検索表示機能(画面は“due to”の例))

ICD11和訳支援ツール 日本医学会 医学用語辞典 グーグルスカラー icd-11ブラウザ

全フィールド検索 詳細 クリア サーバ 表示中 表示中のデータ: (ZY章) 保存 CSV

編集

ID 300016

章番号 ZY

MMS項目名/索引用... 質問25050

ICD-11コード 全て

事務局案② myokymiaは複数の章に出てくるので統一するのはいかがでしょうか。9章では医学用語辞典より筋波動症とするのが良いのではないかと考えております。学会案は別あり“線維性筋間代いれん”となっております。

事務局案同義語②

memo※事務局閲覧専用 1/30 ミオキミアとしてください(スカラーの頻度により)。分類項目ですので、筋波動症も同義語としていただいてもかまいません。ICD-10のG51.3あたりを参照して勘違いされたのか、意識しようとしたのかもしれませんが、学会案とするには、英語に少なくともclonic spasmが必要と思われる。

事務局案②に整理した理由 2020/1/30

事務局同義語②

学会→事務局←回答

事務局案①

日本血液学会 学会案①

リセット OK

事務局案②に整理した理由(事務局...)

事務局案②に整理した理由

2019/12/25> 当初、日本医学会に...
 2019/11/22> 1. アラビア数字を...
 2019/11/21> こちらの翻訳作業の...
 2020/1/29> 様々な理由により事務...
 1/30 ミオキミアとしてください(ス...
 1/30 一般のグーグル検索では、水...
 1/30 リンクが飛ばない際は、上野の...
 1/30 これは、SNOMED-CTから入...
 1/30 24955, 24956のごことでよろ...
 1/31 定型訳は、ハイフンを使用する...
 2/3 これは、ひとまず中黒にしまし...
 2/10 同義語は追加いただけなくて結...
 2/3 理障をお願いします。定型訳と...
 2/10 ご指摘のとおりで良いと思いま...
 2/3 良性新生物のところがわかりや...
 P 2/3 スカラーにおいて二次性の...
 P: 2/3 新生物はペンディングが多く...
 2/3 メラニン細胞母斑で特構です。p...
 2/10 intra abdominal腫瘍内、abd...
 2/12 卵管としていただいで特構です...
 P) 2/12 またペンディングですみませ...
 2/3 眼科の【旧】は、ひとまず残し...
 2/10 英語に丸っこいところがある場合は、...
 2/10 これはイギリス英語とアメリカ...
 2/12 ご指摘のとおり、極に当たる用...
 2/13 26838については、スカラー...
 2/13 新用語のみで特構です。「全色...
 2/17 訳語からは【廣語】はとり、メ...

(図4： 疑義と回答の閲覧と共有)

NO.	MMS項目...	ICD-11...	原文用語名	事務局案②	事務局案同義語②	memo※事務局閲覧専用	事務局→学会「確認・質問」
200026	定型訳	関係性1	whether A or B	A又はBの別			
200027	定型訳	関係性1	without (mention of) A or B	A及びBを伴わない (の記載のない)			A、B共がない場合として、orを及び...
200028	定型訳	関係性1	XX, YY and/or ZZ	XX、YY及び/又はZZ			小さな塊が二つある場合は、XX及び...
200029	定型訳	関係性1	due to XX	XXによる			
200030	定型訳	関係性1	by	〈訳さない〉	による		
200031	定型訳	関係性1	XX caused by YY	YYによるXX			によるがかぶるが良いか。
200032	定型訳	関係性1	XX causing YY	XXによるYY			様々な訳 (きたす等) あり、要検討
200033	定型訳	関係性1	attributable to XX	XXに起因する			
200034	定型訳	関係性1	XX of (non)infectious origin	感染症に起因する/しないXX			
200035	定型訳	関係性1	in XX	XXにおける	(腫瘍では) XX内		
200036	定型訳	関係性1	with XX	XXを伴う	XXに伴う		適宜with/withoutをのある/のないと...
200037	定型訳	関係性1	associated with XX	XXを伴う	XXに伴う	(Qコードでは、) に関する	事務局案ではひとまず「を伴う」と...
200038	定型訳	関係性1	in association with XX	XXに伴う			
200039	定型訳	関係性1	with or without XX	XXを伴うもの又は伴わないもの	XXの有無にかかわらず		
200040	定型訳	関係性1	or related XX	又は関連②②			又は関連疾患、関連障害、関連する...
200041	定型訳	関係性1	involving	に影響を及ぼす	の併発のある	に関する；に及ぶ；に至る	
200042	定型訳	関係性1	XX involvement	XX (の) 併発症	併発		
200043	定型訳	関係性1	affecting	を害する；に影響する；に影響を及...	所見のある	(医薬品等の場合) 作用する	
200044	定型訳	関係性1	resulting from XX	XXの結果生じる	XXに起因する		
200045	定型訳	関係性1	XX resulting in YY	YYを起こしたXX			
200046	定型訳	関係性1	provoked by XX	XXによって引き起こされる			
200047	定型訳	関係性1	related	関連	関連する		
200048	定型訳	関係性1	concerning	に関する			
200049	定型訳	関係性1	XX associated YY	XX関連YY	XX随伴YY		HIV関連、HTLV関連〜に似い関連を...
200050	定型訳	関係性1	except	を除く	以外の		
200051	定型訳	関係性2	essential	本態性			必須脂肪酸など例外あり。

(図5： 定型訳の共有と検索)

NO.	MMS項目...	ICD-11...	原文用語名	事務局案②	事務局案同義語②	memo※事務局閲覧専用
13155	索引用語					
13158	分類項目					lossの訳は減少で、
13159	索引用語					
13293	索引用語					
13379	索引用語					
13380	索引用語					colitis定型訳
13381	索引用語					
13382	索引用語					
13383	索引用語					ein葉斑病による舞...
13492	索引用語					ulceration = 潰瘍
13493	索引用語					ulceration = 潰瘍
13494	索引用語					
13495	索引用語					OR定型訳
13521	分類項目					
13524	索引用語					
13526	索引用語					
13528	索引用語					
13530	分類項目					
13539	分類項目					
13541	分類項目					
13546	索引用語	4A84.Y	Anaphylaxis due to latex	ラテックスによるアナフィラキシー		
13550	索引用語	4A85.OY	Specific organ or system reacti...	薬物過敏症による特異的臓器又は全...		systemicの関連し

章	作業が終わった数	総数	進捗(%)
1章	5593	5593	100
2章	5707	5707	100
3章	1353	1353	100
4章	1271	1271	100
5章	4655	4656	99.97
7章	113	171	66.08
8章	3660	3660	100
9章	2851	2851	100
10章	537	537	100

(図6： リアルタイムの進捗確認)

ICD10+ICD11和訳支援ツール 日本医学会 医学用語辞典 グループスカラー icd-11ブラウザ

データベース全体から探す

F34.1

日順:main:全部
検索結果 13件

- 2402 神経(質)性 / nervous
- 2403 神経症(ノイローゼ)性 / neur
- 2408 精神神経症性 / psychoneurotic
- 2429 持続性 / persistent
- 9561 気分変調症 (dysthymia) / Dys
- 23847 気分変調性 / dysthymic
- 24248 気分沈滞型 / hypothyimic
- 24285 抑うつ性 / depressive
- 27444 抑うつ性(反応)(型) / depressi
- 27978 持続性不安抑うつ / 日本独自述

日順:main:A～か
検索結果 4件

- 2402 神経(質)性 / nervous
- 2403 神経症(ノイローゼ)性 / neur
- 2408 精神神経症性 / psychoneurotic
- 2429 持続性 / persistent

日順:main:き～こ
検索結果 1件

- 9561 気分変調症 (dysthymia) / Dys

日順:main:さ～し
検索結果 8件

- 23847 気分変調性 / dysthymic
- 24248 気分沈滞型 / hypothyimic
- 24285 抑うつ性 / depressive
- 27444 抑うつ性(反応)(型) / depressi
- 27978 持続性不安抑うつ / 日本独自述
- 28427 神経症(ノイローゼ)性 / neu
- 28669 気分沈滞型 / hypothyimic
- 28727 抑うつ性 / depressive

ID	状態	日2	日1	WF	UR	メジ	id	階層	親id	タイプ	日1	日2	日3	日4	日5	日6	内親id	階層	親id	英1	英2	
編集	24...	20	10	20			233100	2	232300	1	— 神経(質)性	F34.1					ラ	1632200	2	1628600	— nervous	F34.1
編集	24...	20	10	20			233200	2	232300	1	— 神経症(ノイロ...	F34.1					ラ	1632300	2	1628600	— neurotic	F34.1
編集	24...	20	10	20			233300	2	232300	1	— 重症,単発エピソード	F32.2					ラ	1634000	2	1628600	— severe, single...	F32.2
編集	24...	20	10	20			233400	2	232300	1	— 生氣(反復性)(精...	F33.2					ラ	1634500	2	1628600	— vital (recurren...	F33.2
編集	24...	20	10	20			233500	3	233400	1	— 精神病(性)症	F33.3					ラ	1634600	3	1634500	— with psychot...	F33.3
編集	24...	20	10	20			233600	3	233400	1	— 単発エピソード	F32.2					ラ	1634700	3	1634500	— single episo...	F32.2
編集	24...	20	10	20			233700	2	232300	1	— 精神神経症性	F34.1					ラ	1633000	2	1628600	— psychoneurotic	F34.1
編集	24...	20	10	20			233800	2	232300	1	— 精神(性) (men...	F32.9					ラ	1631900	2	1628600	— mental	F32.9
編集	24...	20	10	20			233900	2	232300	1	— 精神病性(単発エ...	F32.3					ラ	1633100	2	1628600	— psychotic (sin...	F32.3
編集	24...	20	10	20			234000	3	233900	1	— 反復性	F33.3					ラ	1633200	3	1633100	— recurrent	F33.3
編集	24...	20	10	20			234100	2	232300	1	— 潜在(単発エピソード)	F32.8					ラ	1631600	2	1628600	— masked (singl...	F32.8
編集	24...	20	10	20			234200	2	232300	1	— 躁うつ-障害	F32.8					ラ	1631500	2	1628600	— manic-depres...	F32.8
編集	24...	20	10	20			234300	2	232300	1	— 過行期(単発エピソード)	F32.8					ラ	1631000	2	1628600	— involuntional (s...	F32.8
編集	24...	20	10	20			234400	2	232300	1	— 単極性	F33.9					ラ	1632100	2	1628600	— monopolar	F33.9
編集	24...	20	10	20			234500	2	232300	1	— 大(精神病(性)症)	F32.2					ラ	1631100	2	1628600	— major (withou...	F32.2
編集	24...	20	10	20			234600	3	234500	1	— 精神症状を伴...	F33.2					ラ	1631400	3	1631100	— recurrent - ...	F33.2
編集	24...	20	10	20			234700	3	234500	1	— 精神病(性)症	F32.3					ラ	1631300	3	1631100	— with psychot...	F32.3
編集	24...	20	10	20			234800	2	232300	1	— 大(反復性)-障...	F32.2					ラ	9000000	1	0	日本独自追加	
編集	24...	20	10	20			234900	2	232300	1	— 過行期(単発エピソード)	F32.8					ラ	1632700	2	1628600	— post-psychotic...	F20.4
編集	24...	20	10	20			234900	2	232300	2	— 統合失調症後	F20.4					ラ	1632800	2	1628600	— post-schizoph...	F20.4
編集	24...	20	10	20			235000	2	232300	1	— 内因性(精神病(...	F33.2					ラ	1630600	2	1628600	— endogenous (...	F33.2
編集	24...	20	10	20			235100	3	235000	1	— 精神病(性)症	F33.3					ラ	1630700	3	1630600	— with psychot...	F33.3
編集	24...	20	10	20			235200	2	232300	1	— 反応性(心因性)(...	F32.9					ラ	1633300	2	1628600	— reactive (psyc...	F32.9
編集	24...	20	10	20			235300	3	235200	1	— 精神病性	F32.3					ラ	1633400	3	1633300	— psychotic	F32.3
編集	24...	20	10	20			235400	2	232300	1	— 反復性(陣発)...	F33.9					ラ	1633500	2	1628600	— recurrent (see...	F33.9
編集	24...	20	10	20			235500	2	232300	1	— ヒステリー(性)	F44.8					ラ	1630900	2	1628600	— hysterical	F44.8
編集	24...	20	10	20			235600	2	232300	1	— 不安	F41.2					ラ	1629200	2	1628600	— anxiety	F41.2
編集	24...	20	10	20			235700	3	235600	1	— 持続性	F34.1					ラ	1629300	3	1629200	— persistent	F34.1
編集	24...	20	10	20			235800	2	232300	1	— 分娩後	F53.0					ラ	1632600	2	1628600	— postpartum	F53.0
編集	24...	20	10	20			235900	2	232300	1	— 閉経期(単発エピソード)	F32.8					ラ	1631800	2	1628600	— menopausal (...	F32.8
編集	24...	20	10	20			236000	2	232300	1	— 明瞭な特徴の...	F32.8					ラ	1632700	2	1628600	— specified NEC	F32.8

(図 8: 複数 DB にまたがった検索機能 ~ 例: “F34.1” の検索例~)